

平成28年度 医療施設整備・機能強化セミナー 開催要領

－高齢化社会を担う回復期・慢性期・在宅医療のあり方について－

1. 開催趣旨

2025年（平成37年）に向けて、地域医療構想の策定、地域支援事業の実施をはじめとする医療・介護提供体制の一体的な整備が進められています。また平成30年度からは、第7次医療計画及び第7期介護保険事業（支援）計画がスタートし、同年度には診療報酬や介護報酬の同時改定も予定されています。

このような状況のなか、介護療養病床等については、平成29年度末に廃止の期限を迎えることとなっており、地域医療構想の実現に向けた早期対応が求められています。平成28年6月には、「療養病床の在り方等に関する特別部会」が設置され、慢性期における医療介護の両方のニーズを併せ持つ方々が地域で安心して暮らすためにはどうすべきかといった議論が進められています。

また、地域包括ケアシステムの構築に向けては、在宅医療の推進も掲げられており、回復期、在宅医療が担う役割については、より一層増してくるものと思料されます。

そこで、今回のセミナーでは、回復期、慢性期及び在宅医療における制度・政策等について、認識を深めるとともに、実践事例等を通じ、今後求められる役割や病院経営の方向性を考えるうえで、有益となる情報を提供したいと考えております。

2. 主催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開催日程 平成29年2月24日（金）

4. 会場 新霞が関ビル「全社協・灘尾ホール」（東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルLB階） ※東京メトロ「霞ヶ関駅」「虎ノ門駅」から徒歩

5. 定員及び受講対象者 200名程度 病院を経営する法人理事長、院長、事務長など施設経営に携わる方他

6. 受講料 1名 8,000円（消費税込）

7. 受付開始日時 平成28年12月26日（月）午前10時より

※ お申込みは先着順にて受付を行い、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

なお、お申込みいただいた時点で定員に達している場合は、お電話にてご連絡申し上げます。

※ 受付開始以前に送信された「受講申込書」等は、受理いたしかねますのでご注意ください。

8. 申込方法 インターネットまたはFAXにてお申し込みください。

〔インターネットの場合〕 機構ホームページから申込フォームに必要事項を入力いただき、送信してください。

（トップページ → 新着情報・お知らせ → 医療施設整備・機能強化セミナー）

※インターネットでのお申込みの場合、登録されたメールアドレスに、「受講票」が送信されます。

当日は、必ずこの「受講票」を印刷のうえ、ご来場ください。「受講票」が届かない場合はご連絡ください。

〔FAXの場合〕 別添「受講申込書」に必要事項を記入いただき、下記FAX番号に送信してください。

受付FAX番号：03-3438-0371

※FAXでのお申込みに関り、確認後「受講ハガキ」を送付いたします。「受講ハガキ」が届かない場合はご連絡ください。

9. その他

- ・受講料は、当日会場受付で現金にてお支払いください。（釣り銭のないようお願いいたします。）
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。
- ・交通手段・駐車場・宿泊先等は、受講者ご自身でご準備・ご確認をお願いいたします。
- ・都合により、講師や講義内容等に変更が生ずる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

セミナーに関するお問い合わせはこちらまで

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ セミナーチーム

TEL：03-3438-9932 FAX：03-3438-0371



医療施設整備・機能強化セミナー日程表

—高齢化社会を担う回復期・慢性期・在宅医療のあり方について—

〈主 催〉 独立行政法人福祉医療機構
〈開 催 日〉 平成 29 年 2 月 24 日（金）
〈東京会場〉 全社協・灘尾ホール
（東京都千代田区霞が関）

2025年（平成37年）に向けて、地域医療構想の策定、地域支援事業の実施をはじめとする医療・介護提供体制の一体的な整備が進められています。また平成30年度からは、第7次医療計画及び第7期介護保険事業（支援）計画がスタートし、同年度には診療報酬や介護報酬の同時改定も予定されています。

このような状況のなか、介護療養病床等については、平成29年度末に廃止の期限を迎えることとなっており、地域医療構想の実現に向けた早期対応が求められています。平成28年6月には、「療養病床の在り方等に関する特別部会」が設置され、慢性期における医療介護の両方のニーズを併せ持つ方々が地域で安心して暮らすためにはどうすべきかといった議論が進められています。

また、地域包括ケアシステムの構築に向けては、在宅医療の推進も掲げられており、回復期、在宅医療が担う役割については、より一層増してくるものと思料されます。

そこで、今回のセミナーでは、回復期、慢性期及び在宅医療における制度・政策等について、認識を深めるとともに、実践事例等を通じ、今後求められる役割や病院経営の方向性を考えるうえで、有益となる情報を提供したいと考えております。

09:30～10:20	受 付 （50 分）
10:20～10:30 （10 分）	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:30～11:50 （80 分）	「地域医療構想における療養病床の在り方について（仮題）」 〈講師〉 一般社団法人 日本慢性期医療協会 副会長 医療法人 池慶会 池端病院 理事長・院長 池端 幸彦 氏
11:50～12:00 （10 分）	「医療貸付事業について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部 医療審査課
12:00～13:00	休 憩 （60 分） ※ 融資相談コーナー
13:00～14:20 （80 分）	「質の向上が求められる！回復期リハ病棟の今後について（仮題）」 〈講師〉 社会福祉法人こうほうえん 錦海リハビリテーション病院 副院長 角田 賢 氏
14:20～14:30	休 憩 （10 分）
14:30～15:50 （80 分）	「病院として在宅での看取りを支える ～当院における在宅医療への取り組み～（仮題）」 〈講師〉 社会医療法人 祐愛会 織田病院
15:50～16:00	休 憩 （10 分）
16:00～16:30 （30 分）	「経営分析参考指標からみた療養型病院の経営実態（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ リサーチチーム

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。